



# 茜の空

令和6年度 第4号

発行日 7月16日(火)

練馬区立石神井南中学校

校長 木原 賢三

## 聞く力

校長 木原 賢三

1学期も残りわずかとなり、いよいよ夏休みを迎えます。石南中では、どの学級でも落ち着いて授業に臨み、教師の話に真剣に耳を傾けながら、一生懸命に取り組む生徒の姿が見られます。そして、自分の考えや意見をきちんと発表できているだけでなく、仲間の発表を共感的に受け止め、相手の立場に立って話を聞いていて、一人一人の生徒の意見や考えをきちんと受け止められ、安心して学ぶことができている様子が伝わってきます。

本校では目指す15歳の姿を「よく考え、主体的に学ぶ生徒」とし、教育活動に取り組んでいます。変化の激しい予測困難な時代に、生徒が様々な課題について自ら考え、学び、課題を解決していく生きる力をもった生徒になってほしいと考えるからです。そのために、大切なのが「傾聴力」です。「傾聴力」とは、「耳を傾けて」「体を傾けて」「心を傾けて」聞き、真摯な姿勢で、相手の意見に共感的理解を示しながら話を聞く力のことです。話をしっかりと聞くことができるというのは、ただ話に耳を傾けることではなく、話を聞いて、その内容を理解し、自分なりに考えることが必要です。また、話をしっかりと聞くためには、話をしている相手に意識を傾けることが大切です。「傾聴力」を磨いている生徒は、言葉の世界が豊かです。人が考えたり、話を聞いたりするには、すべて言葉で行われるからです。言葉の世界を豊かにすることは、表現力が豊かになるだけでなく、読解力も身に付けることができ、まさに、「生きて働く力」を身に付けることができます。さらに、「傾聴力」は思いやりの気持ちや他者の気持ちに共感できるかどうかにも関わっています。人の話をじっくり聞くということは、話の背景や前提条件を想像したり、何気ない言葉や話し方のアクセントから相手の気持ちに気づいたり、その話を自分の立場に置き換えて考えたりすることにつながります。その結果、他者の意見をきちんと聴き合うことやお互いの意見を尊重し合うことができるようになり、学級においても自分の意見や考えがきちんと聴いてもらえるようになり、自己肯定感や学びに向かう力が高まり、安心して学ぶことができるようになりますと考えます。

本校では、多様性の時代に、主体性と寛容性を併せもち、他者と力を合わせてより良い社会を創る人を学校教育目標に掲げ、教育活動を行っています。すべての生徒の「傾聴力」を磨いて、人と上手にコミュニケーションをとるだけでなく、「生きて働く力」を身に付けさせていきたいと考えます。そして、ご家庭でも生徒たちの話をしっかりと聞き、受け止めていただきたいと思えます。

1学期の終わりを迎えるにあたり、保護者の皆様も子どもたちとともに一度立ち止まって振り返ることを通して、お子さんの成長点や今後、取り組むべき課題も見えてくることかと思えます。そして、良い節をつくり、2学期以降の成長へとつなげていってほしいと願っています。今学期の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。今後とも引き続き石南中をよろしく願いいたします。

今年度より、練馬区では、教員が子どもたちと向き合う時間を確保するために、通知表の所見の見直しを行い、1学期、2学期については保護者会等でお子様の学習や生活の様子をお伝えすることといたしております。ご了承ください。

## 生徒総会

6月21日(金)、令和6年度生徒総会が行われました。生徒会本役員会、各専門委員会の今年度の活動目標や活動方針、活動内容等について、事前の学級討議で話し合われた各委員会への質問や要望を挙げながら、採決をしていきました。

事前に選出された議長団の生徒の進行もとてもスムーズで、ほぼ予定されていた時間通りにすべての議事を終了させることができました。

より良い学校生活をつくりあげていくために、全校生徒が参加して真剣に総会に臨んでいる姿勢が感じられました。

今後の学校生活の中でもこの生徒総会での決定事項を意識して行動していけることを期待しています。



## セーフティ教室



夏休みを前に、7月9日(火)、全校生徒を対象にセーフティ教室を実施しました。

石神井警察署のスクールサポーターの方から、薬物乱用防止について、お話をいただきました。若者による大麻の使用など、薬物乱用が想像以上に身近なものになっている現状や、違法なものでなくても用法・用量を守らないと薬物乱用に当たること、万が一、誘われた際の断り方など、とても大切な内容ばかりでした。

また、夏休みに向けて、注意すべきことについてもお話をいただきました。規則正しい生活習慣を守ることの大切さを強調されていました。特に、夜遅い時間に出歩くこと(深夜徘徊)は、さまざまなトラブルや事件のきっかけになり得るので、しっかりと気を付けてほしいということでした。

各ご家庭でも、休み中の生活については、お子さまと十分話し合せて、いただければと思います。

### ●エコライフチェックの実施について

練馬区では、地球温暖化(脱炭素)対策の一つとして、各家庭でできる省エネについて学び、日常生活の中での実践につなげるきっかけとして、夏休みに「エコライフチェック」を実施しています。

今年度も夏休み中の課題として、「エコライフチェックシート」を配付しますので、夏休み中に各自で実施し、9月2日(月)に提出できるようにしてください。

また、併せて保護者向けのチラシも配付いたします。今年度は、エコライフチェックに参加しエコライフを実践することで、特典に応募することができる「NERIMA ECOLIFE チャレンジ」と称するキャンペーンを新たに展開するとのことです。

保護者の皆さまも、ぜひ、ご協力をお願いします。